



▲松橋中学生徒による  
箏(そう)の演奏



## 中国の中学生が松橋中学校を訪問

宇城市では国際理解教育特区の取り組みの一つとして、市内5校の中学生代表が平成17年度から毎年中国を訪問し、中国南部の南寧市第14中学校の生徒たちと交流を行っています。

その返礼として第14中学校の生徒24人を含む訪問団約30人が、7月12日に松橋中学校(林秀文校長)を訪れました。同校体育館では、松橋中学校生徒による吹奏楽や箏(そう)の演奏・合唱・踊りや第14中学校生徒による歌などが披露され、お互いに文化の違いを見聞する交流が行われました。中でも、同校生徒会長・高宮一志君が中国語科の授業で田中美君(よしこ)講師の指導により習い覚えた中国語での歓迎のあいさつには、訪問団より大きな拍手が寄せられていました。

その夜、宇城市内での歓迎レセプションの後、訪問団の生徒10人は宇城市内でホームステイし、日本での家庭生活を体験しました。

## 市民の目を楽しませて ヒラドツツジを1,000本寄贈

7月6日、九州電力宇城営業所の山平憲二所長が来訪。「来年、花を咲かせて市民の目を楽しませてほしい」とヒラドツツジ1,000本の目録を阿曾田清市長に手渡しました。

市では、市庁舎景観整備として駐車場の周囲に植栽する予定です。

同社は、環境保全活動の一環として6年前から九州各県の自治体や公的施設に寄贈を続けており、10年間で100万本の寄贈を目標にしているということです。



山平憲二所長からヒラドツツジを受け取る阿曾田清市長

## 県内で2番目の設置 ショッピングセンターで行政窓口

住民票の交付や税納付などの手続きができる行政サービスセンター「サテライトプラザ」が7月1日、小川町のダイヤモンドシティ・パリュウ内に本格的にオープンしました。

開所式には関係者約60人が出席。阿曾田清市長が「市民の利便性を考え設置しました。今後も住民サービス向上に心掛けていきたい」と述べました。

場所は店内イベント広場の近くで、約90㎡のスペースは同店が無償で貸与。利用時間は午前10時から午後7時まで。土・日・祝日も利用できます。その外、市内の観光地や特産品などをPRする情報コーナーも設置されています。



テープカットとくす玉割りがありました

## 第2・第3の巻選手を宇城市から NPO スポーツアカデミー熊本宇城が設立

宇城市での「JFA アカデミー」開設の推進母体となるNPO法人「スポーツアカデミー熊本宇城」の設立総会が、6月27日、ホワイトパレスで行われ、来賓や設立準備会議メンバー立会いの下、発起人17人により同法人の設立・定款などが承認されました。「スポーツアカデミー熊本宇城」では、世界基準で日本をリードできる選手を育成し、サッカーのみならず、広くスポーツ界及び社会全体に発信できる、トータルなリーダーシップを備えた人材の養成を目指します。

発起人代表の(株)県サッカー協会会長の井薫さんが、同法人の理事長として選出され「日本で2番目のJFA アカデミーの設立を目指して、自分のこと・自分の地域のことと考えて協力をお願いしたい」と要請しました。



選出された井薫理事長があいさつ

## 豊野町出身のJリーガー 田中英雄選手来訪



阿曾田清市長と握手する田中英雄選手

7月5日、J1のヴィッセル神戸でMFとして活躍中の田中英雄選手が市役所を表敬訪問しました。

田中選手は、豊野小学校でサッカーを始め、豊野中・大津高・鹿屋体育大学を経て、ヴィッセル

神戸に入団。身長172cm・体重65kgとプロサッカー選手としては小柄な体格ながら、高いテクニックと戦術眼でレギュラーポジションを獲得し活躍中です。阿曾田清宇城市長との懇談では、巻誠一郎選手(ジェフユナイテッド市原・千葉)を始め市出身のJリーガーの活躍や、「JFA アカデミー」開設に向けたNPO法人「スポーツアカデミー熊本宇城」の発足などサッカー熱の高まりが話題となりました。

田中選手は「スポーツアカデミー熊本宇城」の趣旨に賛同すると共に、Jリーグでの更なる健闘を誓いました。

## 海のシーズン到来! 若宮・大田尾海水浴場で海開き

7月1日、三角町の戸馳島の西に位置し、不知火海に面する若宮海水浴場で海開きが行われました。関係者約30人が集まる中、海の安全と三角地区の観光資源の活性化を願って阿曾田清宇城市長が挨拶。砂浜では、海開きを待ちかねていた家族連れや若者たちが、梅雨の晴れ間の海遊びを楽しむ光景が見られました。

同日、一年を通してボートセーリングを楽しむ若者たちで賑わう大田尾海水浴場でも海開きが行われました。



海洋リゾート地として期待される若宮水浴場